

青木繁・没後100年記念事業～絵画模写教室



# 描いてみんな、 ぼくのわたしの《海の幸》



富崎小学校 平成 17 年度卒業記念制作《海の幸》



青木繁のふるさと・久留米の子どもたちの《海の幸》

明治 37 年夏、館山市布良で描かれた名画《海の幸》は、日本の重要文化財です。作者の青木繁が亡くなって 100 年目にあたる今年、九州・京都・東京で大回顧展が開かれ、多くの注目を集めました。

青木繁が友人に宛てた絵手紙には、この地で受けた感激がつづられています。自然豊かな漁村、エネルギーあふれる人びとの営み、神話のふるさと…、ここで何を感じ、何を描こうとしたのでしょうか。

《海の幸》とじっくり向き合い、《海の幸》を描いてみて、青木繁の感動に一步近づいてみましょう。ジュニアもシニアも大集合！

**平成 23 年 11 月 13 日(日) 10:00～15:00**

**会場：館山市富崎地区公民館 参加費：無料**

持物：画材道具、弁当、飲物

講師：船田正廣氏（館山市美術会顧問）

主催：青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

共催：富崎地区コミュニティ委員会

申込み：NPO法人安房文化遺産フォーラム

0470-22-8271 awabunka@awa.or.jp